



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週日曜日発行

お問合せは上記へ

納税率の改善のために 市民を信頼した対策を

第3回定例
9月議会 福田明議員の一般質問から



ガス試掘

(超望遠レンズで撮影)

太平洋の水平線に見えていた構造物にお気づきでしたか？民間会社によるガス試掘のためのやぐらで、沖合い118kmの海上、高さは100mもあります。今年6月から3ヶ月間、30数億円の費用が投じられました。100人からの関係者が作業にあたったそうです。これを少しでも市内の経済効果につなげられなかったのかと残念がる声も出されています。

9月10、11日、市議会の一般質問がおこなわれました。共産党の福田明議員の質問の概要を紹介します。

「緊急事態」と具体策

「福田明議員」市は納税状況について「緊急事態」を宣言し、その具体策として滞納者の自動車を差し押さえるタイヤロックや、差し押さえた財産のインターネッ

トオークションでの公売などを打ち出した。「感謝と思いやり」の市政を標榜する豊田市政とは、あまり馴染まないのではないか。

納税率が83・7%、県内ワースト2位と低いのは、市民所得が減り続けるなかで、逆に市民税や国保、介護等々の税金は増税されていることが大きな要因になっている。滞納者への対応は実態を十分に把握して慎重におこなうよう求めたい。

「市長」当然、具体策については慎重を期す。

「福田議員」いま最も必要なのは、市民を信頼して、市の財政や納税の状況を率直に知らせること。暮らしても大変だと思いが、納税にぜひ協力してほしいと広報等で訴えるべきである。

企業優遇税の見直し

「福田議員」市内への進出企業に対する優遇措置にも



とづく減税額はどのようになっているか。

「環境産業部長」企業誘致奨励金条例による固定資産税等の減免が05、07年に5社で2836万円。さらに農工法による課税免除が最近の5年間で5社、1億3718万円となっている。

「福田議員」補助金が企業誘致に必ずしも有効ではない。市の財政難がこれだけ強調されるなかで再検討をする時期ではないか。

「産業部長」農工法については5年後との見直しなので、検討したい。

「福田議員」南中郷工業団地（高速道路の西側）については、12区画のうち売れたのは2区画で操業が2社。しかも規模は小さく、揚水型ではないので工水も使わず、工水企業団の経営改善にもつながらない矛盾を抱えている。最近見たが、団地は草が生い茂り、道路にはゴミが散乱している。所有者である県開発公社にきちと整地しておくよう、強く要求すべきである。

市立病院の見直し

「福田議員」市立総合病院について、脳外科や整形外

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田明
☎43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.jcp-ktib.com/>

編集部では身近な情報をお待ちしています。



科の医師確保の現状、および経営状況をつかがう。「市長」医師確保は大変むずかしいが、今後とも努力していきたい。病院への一般会計からの繰入額をおおよそ市民1人当たり1万円が妥当と考える。約5億円の繰り入れを示唆。また昨年と比べ4、7月の実績は医業収益が2億800万円プラ

交際費の用途公表を

「福田議員」政治家とカネが大きな問題となっている。常陸太田市では市長交際費の用途をインターネットで公表しているが、この流れが広がらなければならない。本市でも公開すべきだ。「市長」市長交際費については、いかに市民のために働くのかが大切と考える。

スで、今年度は医業収益で28億4000万円、医業費用が34億弱を想定している。と先の議員に答弁。「福田議員」昨年度に比べて医業収益が増えているのは評価できる。一般会計の繰入れを含めて、単年度での赤字解消にむけていっそう努力してほしい。